

## 第10回滋賀県下水道審議会資料

グループワーク結果とりまとめ資料

令和2年3月30日

滋 賀 県

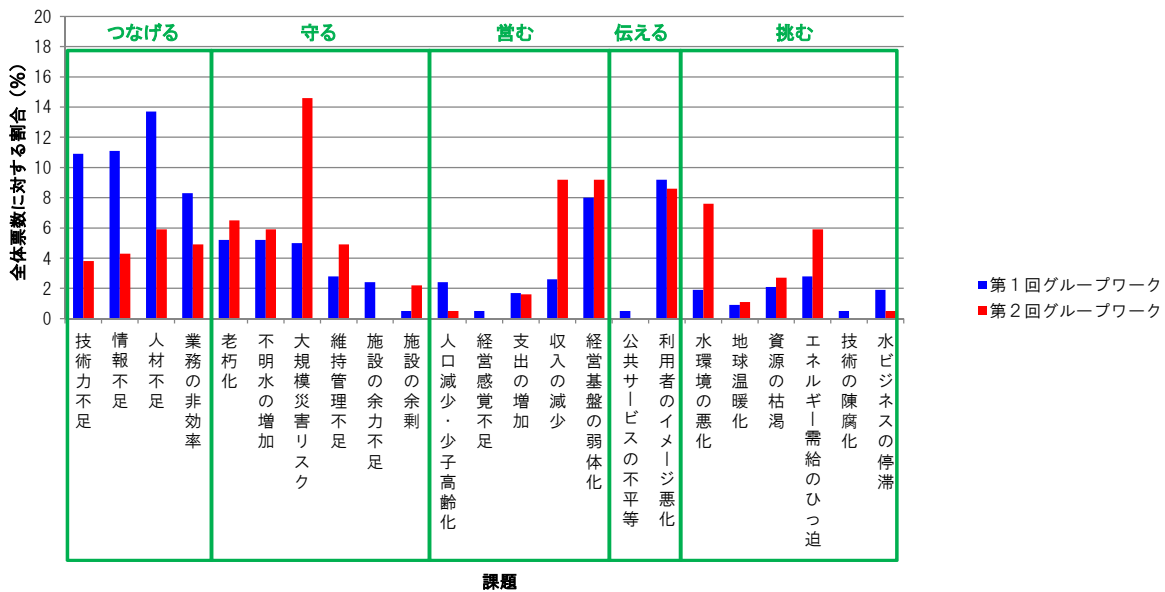
## グループワーク(第1回及び第2回)集計結果

- ◆第1回グループワーク (フォアキャストによる議論)で多く挙げられた課題  
「つなげる」(人材・技術力・情報の不足)
- ◆第2回グループワーク(バックキャストによる議論)で多く挙げられた課題  
「守る」(大規模災害リスク)、「営む」(収入の減少)、「挑む」(水環境の悪化)
- ◆第1回及び第2回グループワークの両方で多く挙げられた課題  
「伝える」(利用者のイメージ悪化)、「営む」(経営基盤の弱体化)

課題集計表

キーワード	滋賀県下水道事業の課題																						
	つなげる				守る					営む				伝える		挑む							
課題	技術力不足	情報不足	人材不足	業務の非効率	老朽化	不明水の増加	大規模災害リスク	維持管理不足	施設の余力不足	施設の余剰	人口減少・少子高齢化	経営感覚不足	支出の増加	収入の減少	経営基盤の弱体化	公共サービスの不平等	利用者のイメージ悪化	水環境の悪化	地球温暖化	資源の枯渇	エネルギー需給のひっ迫	技術の陳腐化	水ビジネスの停滞
第1回グループワーク	46	47	58	35	22	22	21	12	10	2	10	2	7	11	34	2	39	8	4	9	12	2	8
第2回グループワーク	7	8	11	9	12	11	27	9	0	4	1	0	3	17	17	0	16	14	2	5	11	0	1

得票率グラフ(課題ごと)



得票率グラフ(キーワードごと)

